



株主の皆様へ

第81期 中間事業報告

令和7年4月1日から令和7年9月30日まで



北野建設株式会社

株主の皆様へ

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

ここに、当社グループの第81期中間事業報告（令和7年4月1日から令和7年9月30日まで）をお届けするにあたり、その概況や主な完成工事等についてご報告申し上げます。

代表取締役会長兼社長

北野貴裕



コーポレート
ステートメント

未来を 育てる 人がいる

経営理念

顧客からの信頼を第一義に考え、
高品質・高付加価値なものづくりに徹し、
社会の期待に応え、ともに発展する

目次

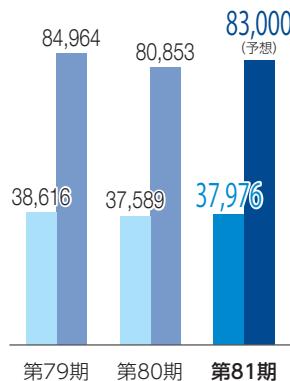
株主の皆様へ	1
営業の概況	3
主な完成工事	5
連結計算書類	7
会社概要	9
株主メモ	10

財務ハイライト

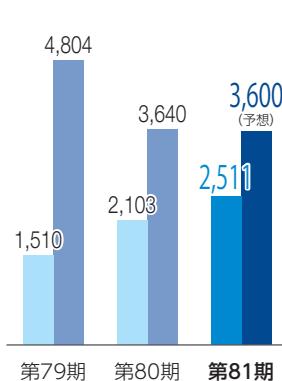
(単位：百万円)

■ 通期 ■ 上半期

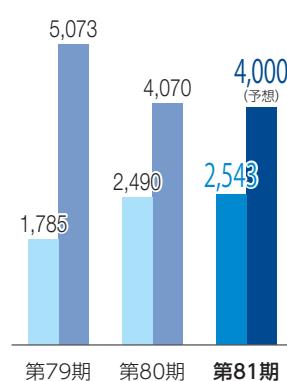
売上高



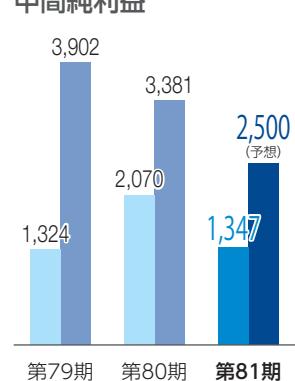
営業利益



経常利益



親会社株主に帰属する中間純利益



当中間連結会計期間における我が国経済は、米関税政策による景気の下押しを受け、家計部門では、個人消費は底堅く推移するものの、今年度後半の賞与や来年度の所定内給与の伸びは低下し、低い伸びが予想されます。企業部門では、米関税政策の影響により当面の輸出は減少し、ソフトウェア投資は引き続き増加すると予想されるものの、製造業の機械投資などは弱い動きが見られます。世界経済におきましても、米関税政策による各国景気の下押し、政策の先行きの不確実性、金融市場の不安定化等が世界経済を下押しすることが予想され、引き続き日本経済への影響に十分注意する必要があります。

当社グループが主に事業を展開している建設業界におきましては、政府建設投資、民間建設投資共に底堅く推移しておりますが、労働者不足や労務費の上昇、原材料価格の高騰、為替変動、同業他社との受注競争の激化等、引き続き注視が必要な状況が続いております。また、連結子会社のホテル事業につきましては、同様の影響を受けつつも堅調に推移しております。

第81期につきましても、事業計画達成に向け、安定的な受注及び利益の確保、コスト競争力の強化、人財の計画的な採用・育成に継続して取り組んでおります。加えてデジタル・トランスフォーメーション（DX）の推進による生産性の向上、人的資本への投資により、より社会から認められる企業としての存在価値を高めてまいります。株主の皆様のご期待に応えるべく、健全な財務体質を堅持し、安定的な配当の実施を継続すること、さらに、事業活動を通じて社会の持続的な発展に貢献することが、当社に課された最重要使命であると深く認識し経営努力を続けてまいる所存です。

最後になりましたが、配当金につきましては期末時に期末配当金として、普通株式1株につき、普通配当金27円50銭（株式分割を考慮しない場合は110円）を実施させていただく予定であります。

今後とも株主の皆様におかれましては、一層のご支援を賜りますようお願い申し上げる次第でございます。

営業の概況

当中間
連結業績

売上高

379億76百万円
(前年同期比1.0%増)

営業利益

25億11百万円
(前年同期比19.4%増)

経常利益

25億43百万円
(前年同期比2.1%増)

親会社株主に帰属する
中間純利益

13億47百万円
(前年同期比34.9%減)

当社グループの当中間連結会計期間の業績は、売上高379億76百万円（前年同期比1.0%増）、営業利益25億11百万円（前年同期比19.4%増）、経常利益25億43百万円（前年同期比2.1%増）、親会社株主に帰属する中間純利益13億47百万円（前年同期比34.9%減）となりました。

当中間連結会計期間における当社の受注高につきましては、総額で252億29百万円（前年同期比42.7%減）となりました。受注工事の工事別内訳としては、建築工事が約84%、土木工事が約16%となりました。

当社単体の完成工事高におきましては、建築工事の「グランディスタイルホテル&リゾート旧軽井沢」、「edit x seven 富士御殿場」、「鎌倉紅谷小田原工場」等の完成

により、総額では357億16百万円（前年同期比0.6%増）となりました。当社単体の兼業事業売上高につきましては、22億59百万円（前年同期比7.6%増）となり、最終的な当社単体の総売上高は379億76百万円（前年同期比1.0%増）となりました。完成工事の工事別内訳としては、建築工事が約91%、土木工事が約9%であり、発注者別内訳では、官公庁工事が約14%、民間工事が約86%となりました。

次期への繰越工事高としましては、建築工事が751億3百万円（前年同期比4.6%増）、土木工事が69億75百万円（前年同期比0.7%増）となり、全体では820億79百万円（前年同期比4.3%増）となりました。

当中間期の受注工事高及び完成工事高の状況

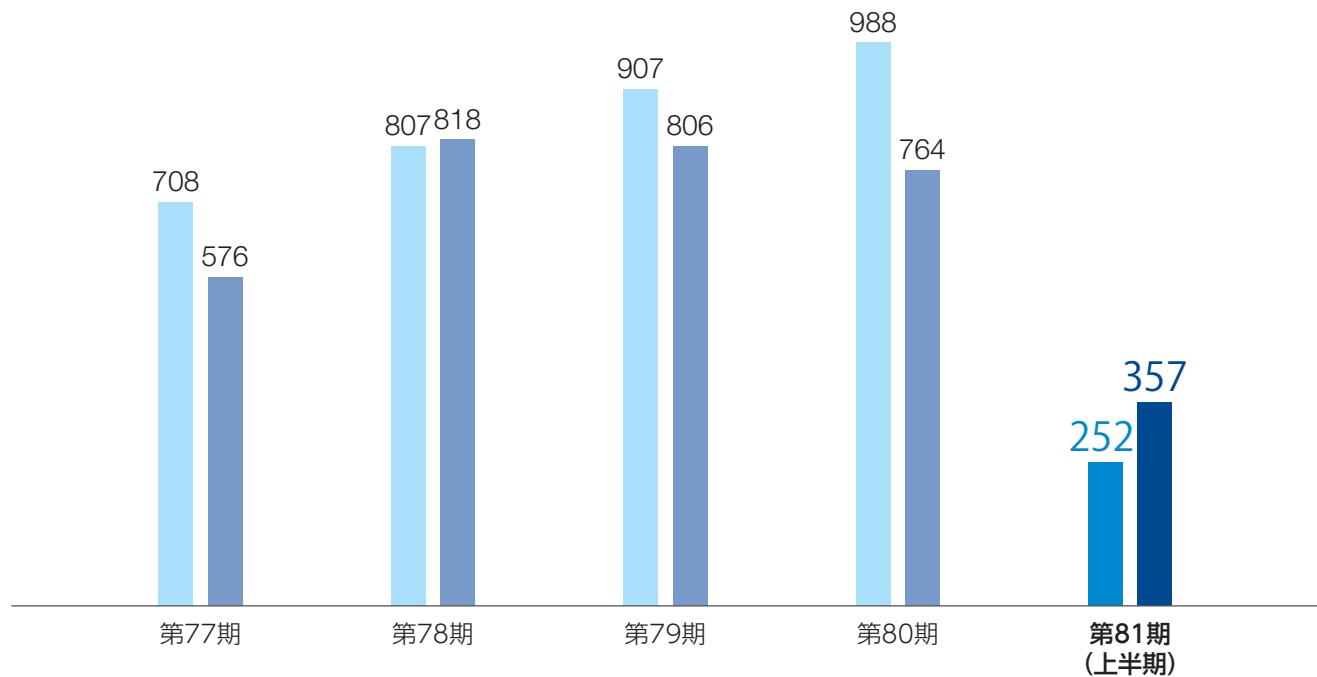
(単位：百万円)

工事別	期首 繰越工事高	期中 受注工事高	計	期中 完成工事高	期末 繰越工事高
建 築	86,341	21,140	107,481	32,378	75,103
土 木	6,224	4,089	10,313	3,338	6,975
計	92,566	25,229	117,795	35,716	82,079

受注工事高・完成工事高の推移

(単位：億円)

■ 受注工事高 ■ 完成工事高



主な完工工事

1 トーエネック長野支店



用 途	事務所
発 注 者	株式会社トーエネック
設計施工	中電不動産株式会社
施 工 地	長野県長野市
工 期	令和6年4月～令和7年5月

2 第一白鳳ビルディング



用 途	事務所・店舗
発 注 者	株式会社白鳳ビルディング
設計監理	株式会社東畠建築事務所
施 工 地	東京都新宿区
工 期	令和5年11月～令和7年4月

3 グランディスタイルホテル&リゾート旧軽井沢



用 途	ホテル
発 注 者	東急不動産株式会社、株式会社サンケイビル、三菱地所レジデンス株式会社
設計監理	株式会社企画社
施 工 地	長野県北佐久郡軽井沢町
工 期	令和5年10月～令和7年7月

4 edit x seven 富士御殿場



用 途	ホテル
発 注 者	ミサワホーム株式会社
設計監理	株式会社森建築デザイン事務所
施 工 地	静岡県御殿場市
工 期	令和5年10月～令和7年5月

5

鎌倉紅谷小田原工場



用 途	食品工場
発 注 者	株式会社鎌倉紅谷
設計監理	北野建設株式会社一級建築士事務所
施 工 地	神奈川県小田原市
工 期	令和6年8月～令和7年5月

6

UNUS.白金長者丸



用 途	共同住宅
発 注 者	大成有楽不動産株式会社
設計監理	株式会社陣設計
施 工 地	東京都品川区
工 期	令和5年11月～令和7年4月

7

真金寺本堂



用 途	寺・神社
発 注 者	宗教法人龍池山真金寺、真金寺本堂建設委員会
設計監理	株式会社中村建築研究所
施 工 地	長野県上伊那郡辰野町
工 期	令和6年4月～令和7年8月

8

令和2年度 国補通常砂防 (事業間連携) (緊急対策事業) 工事



用 途	治山・治水
発 注 者	長野県犀川砂防事務所
設計監理	—
施 工 地	長野県東筑摩郡筑北村
工 期	令和2年12月～令和7年9月

連結計算書類

中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	前 期 (令和7年3月31日現在)	当 中 間 期 (令和7年9月30日現在)
[資産の部]		
流動資産	41,519	40,103
現金及び預金	18,750	16,395
受取手形・完成工事未収入金等	14,504	14,732
有価証券	22	22
販売用不動産	3,289	3,339
未成工事支出金	123	130
開発事業等支出金	3,285	3,971
その他の棚卸資産	135	159
その他	1,423	1,367
貸倒引当金	△ 16	△ 16
固定資産	34,070	35,253
有形固定資産	19,491	18,842
建物及び構築物	17,684	17,151
土地	10,073	9,649
その他	7,476	7,305
減価償却累計額	△ 15,743	△ 15,264
無形固定資産	638	816
投資その他の資産	13,941	15,593
投資有価証券	10,954	12,623
長期貸付金	35	72
退職給付に係る資産	1,010	1,034
繰延税金資産	18	16
その他	1,949	1,874
貸倒引当金	△ 27	△ 27
資産合計	75,589	75,356

科 目	前 期 (令和7年3月31日現在)	当 中 間 期 (令和7年9月30日現在)
[負債の部]		
流動負債	23,968	21,762
支払手形・工事未払金等	9,444	6,643
電子記録債務	3,831	3,070
未払法人税等	342	911
未成工事受入金	6,769	7,437
賞与引当金	536	622
その他の引当金	376	252
その他	2,667	2,824
固定負債	4,391	4,771
会員預託金	1,619	1,599
繰延税金負債	2,422	2,830
退職給付に係る負債	73	71
その他	276	270
負債合計	28,360	26,533
[純資産の部]		
株主資本	40,331	41,041
資本金	9,116	9,116
資本剰余金	653	659
利益剰余金	31,458	32,138
自己株式	△ 897	△ 872
その他の包括利益累計額	6,329	7,213
その他有価証券評価差額金	5,168	6,321
繰延ヘッジ損益	△ 8	9
為替換算調整勘定	1,122	834
退職給付に係る調整累計額	46	47
非支配株主持分	568	568
純資産合計	47,229	48,823
負債純資産合計	75,589	75,356

中間連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	前中間期 (自令和6年4月1日 至令和6年9月30日)	当中間期 (自令和7年4月1日 至令和7年9月30日)
売上高	37,589	37,976
売上原価	32,479	32,250
売上総利益	5,109	5,725
販売費及び一般管理費	3,006	3,213
営業利益	2,103	2,511
営業外収益	415	256
営業外費用	28	224
経常利益	2,490	2,543
特別利益	4	0
特別損失	0	467
税金等調整前中間純利益	2,494	2,077
法人税、住民税及び事業税	576	807
法人税等調整額	△ 154	△ 81
法人税等合計	422	726
中間純利益	2,072	1,351
非支配株主に帰属する中間純利益	1	3
親会社株主に帰属する中間純利益	2,070	1,347

中間連結包括利益計算書

(単位：百万円)

科 目	前中間期 (自令和6年4月1日 至令和6年9月30日)	当中間期 (自令和7年4月1日 至令和7年9月30日)
中間純利益	2,072	1,351
その他の包括利益	301	883
その他有価証券評価差額金	△ 68	1,154
継延ヘッジ損益	△ 32	18
為替換算調整勘定	412	△ 289
退職給付に係る調整額	△ 9	0
中間包括利益	2,374	2,234
(内訳) 親会社株主に係る中間包括利益	2,370	2,231
非支配株主に係る中間包括利益	3	2

中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	前中間期 (自令和6年4月1日 至令和6年9月30日)	当中間期 (自令和7年4月1日 至令和7年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 6,029	△ 842
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 624	△ 1,115
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,011	△ 678
現金及び現金同等物に係る換算差額	482	△ 356
現金及び現金同等物の増加・減少(△)額	△ 7,182	△ 2,993
現金及び現金同等物の期首残高	25,868	18,027
現金及び現金同等物の中間期末残高	18,685	15,034

会社概要 (令和7年9月30日時点)

社名 北野建設株式会社
代表者 代表取締役会長兼社長 北野貴裕
設立 昭和21(1946)年8月
資本金 91億1,649万円
従業員数 単体773名 連結1,143名
株式 東京証券取引所(スタンダード市場)

主な事業内容

- (1) 国内外の建設工事の企画・設計・施工管理・コンサルティング
- (2) 地域開発、都市開発、リゾート開発事業
- (3) 再生可能エネルギー事業
- (4) ホテル、劇場、スポーツ施設などの経営

› 役員

代表取締役会長兼社長	北野 貴裕
取締役	山崎 義勝
取締役	久保 聰
取締役	秋田 孝之
取締役	南澤 光弥
取締役(社外)	宇田 好文
取締役(社外)	矢崎 ふみ子
常勤(常勤)監査役	滝沢 登
監査役(社外)	尾和 慶襯
監査役(社外)	西田 孝
監査役(社外)	酒井 光一

執行役員社長(上席執行役員)	北野 貴裕
専務執行役員(上席執行役員)	山崎 義勝
常務執行役員(上席執行役員)	南澤 光弥
執行役員(上席執行役員)	久保 聰
執行役員(上席執行役員)	秋田 孝之
執行役員	倉科 和喜
執行役員	守安 修一
執行役員	丸山 謙
執行役員	塩沢 豪
執行役員	坂本 千尋
執行役員	野村 健一
執行役員	竹内 俊樹
執行役員	清水 正剛
執行役員	長井 倫
執行役員	松本 吉生

› ネットワーク

- 本社
長野本社
長野県長野市県町524 ☎026(233)5111
東京本社
東京都中央区銀座1丁目9番2号 ☎03(3562)2331
丸の内分室
東京都千代田区丸の内2丁目2番3号 丸の内仲通りビル5F
- 支店
大阪支店
松本支店

- 営業所
上田営業所
軽井沢営業所
佐久営業所
白馬営業所
上越営業所
富山営業所
飯田営業所
諏訪営業所
安曇野営業所
横浜営業所
埼玉営業所
千葉営業所

- 海外事業所
ソロモン事務所

株主メモ

事業年度	4月1日～翌年3月31日
期末配当金受領株主確定日	3月31日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人 及び特別口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 TEL 0120-232-7111 (通話料無料) 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
上場証券取引所	東京証券取引所 (スタンダード市場)
公告の方法	電子公告により行う。 但し、やむを得ない事由により電子公告をすることができない場合は、 日本経済新聞に掲載する。 公告掲載の当社ホームページ https://www.kitano.co.jp

(ご注意)

- 株主様の住所変更、単元未満株式の買取・買増請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、左記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

当社第81回定時株主総会における 株主総会資料のご提供方法について

2026年6月開催予定の第81回定時株主総会につきまして、当社は、書面交付請求の有無に関わらず、株主の皆様に対して、従前通り一律に株主総会資料を書面にてお送りする予定です。

株主の皆様におかれましては、同定時株主総会の株主総会資料を書面でお受け取りになるために書面交付請求をしていただく必要はございません。

なお、第82回以降の定時株主総会での対応につきましては未定です。



北野建設ホームページのご紹介

創立80周年を迎えるにあたり、当社ホームページを全面リニューアルしました。
実績を掘り下げた記事コンテンツ、実績検索の拡充はもちろん、持続可能な成長に向けてのさまざまなアクションを発信していきます。

こちらからご覧いただけます。

› <https://www.kitano.co.jp/>



KITANO

CONSTRUCTION CORP.

UD
FONT

見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。



環境に配慮した
「ベジタブルインキ」を
使用しています。